



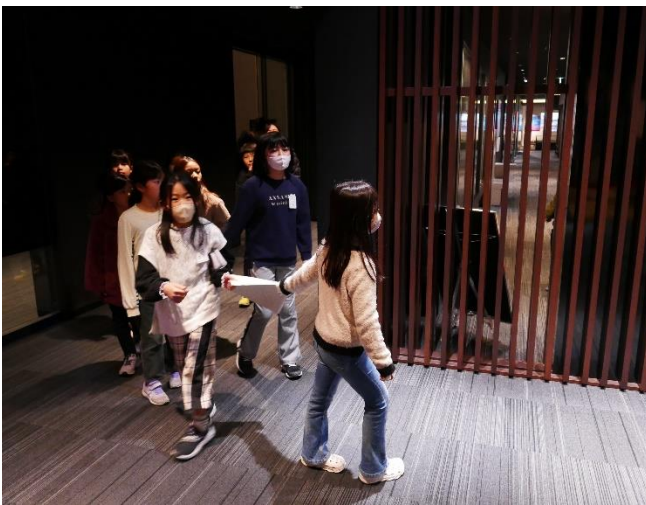
学校だより 本荘 Smile

2024

令和6年度 第42号
令和7年 1月7日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

みんなで博物館♪5年生はフェリー♪ 2学期アラカルト⑤

【みんなで博物館。楽しかったですね】



新しい年がやってきましたが、2学期にお伝えしたいことがいっぱいありましたので、先にデジタル配信で学校だよりをお届けします。

また、新学期になりましてから改めて新年のご挨拶をしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

昨年末、12月18日に、本荘小恒例の「博物館に行こう」がありました。全校児童で博物館見学をする本荘小ならではの行事です。今回はプラネタリウムも鑑賞するというので、この日は寒かったのですが、子どもたちは元気いっぱい博物館に向かったのです。

下原先生からのクイズがあって、見学をしっかりとしていくと、答えがわかるというウォークラリー的な見学でしたので、子どもたちは楽しそうに館内をめぐっておりました。プラネタリウムは、子どもたちが大好きなドラえもんが案内する、アニメ映画のような内容でしたので、子どもたちは一緒に歌ったり、静かに鑑賞したりと楽しさいっぱいでした。

学校だよりでもよく書きますが、子どもたちは、本物の文化にふれることで、新しい発見をしたり、学びを深めたりしていきます。よい一日となりました。(右上へ)

【5年生はフェリーに乗りました】

その昔、校長先生が学級担任だった頃は、修学旅行で長崎へ行く際の交通手段として船を利用していた時代がありました。熊本港や三角港、長洲港から長崎の島原港や多比良港までカーフェリーで移動していました。

(6年担任を8回したうち、半分の4回もフェリーを利用しています。)現在は高速道路の発達や新幹線の開通でめっきりと利用機会が減少していると聞きます。そこで、フェリーの教育活動における普及のために海事広報組合から私に相談があったので、こどもたちのためにフェリー乗船体験をお受けしたのでした。ついでにJMU(ジャパンマリンユナイテッド:造船会社です)の見学もさせていただきました。ありがたいことに学校の負担は0円です。しかも、虫眼鏡で紹介する「かもめのえさやり」用のかっぱ〇〇せん(船内では100円で売られていたスナック菓子です。笑)、ペーパークラフト、様々な資料、冊子、特製布バッグ、極めつけは限定品のレトルトカレーとすばらしいお土産の数々までつけていただいたのでした。楽しいばかりの見学旅行でした。船内では船長さんの体験や縦室内の見学等、普段は入れないような場所にも入れていただきました。やはり本物の体験は大事なのです。(校長)



この写真がっこいいですね。(裏面に続きます)

校長先生の虫眼鏡 「かもめのえさやりと船の操縦室」

かもめくんとお友達になった5年生でしたが、おっかなびっくりの子もいました。(笑)



船内の操縦室で船長さんの体験。みんなかっこいい!船長が小学生時代の憧れの職業だった校長先生は……?



校長先生は照れています。



双眼鏡を覗くあおいさん



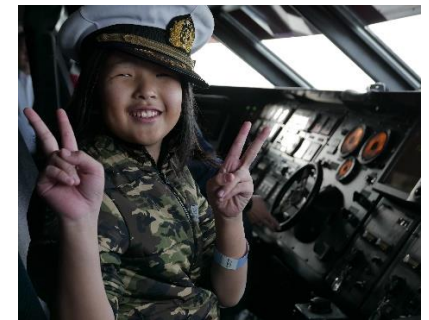
ピースサインばっちりのゆあさん



さわやかな笑顔のはるひとさん



真剣な表情のそうまさん



楽しそうなこたろうさん



(左)
井上先生と楽しく
クイズをすること
もたち
(右)
船内で大事なお
話を聞きました。